



# 熊 野 東 中 通 信 NO.6



東中 HPQR コード

自律した生徒の育成 令和7年9月2日号  
～思考、判断、実践～

熊野町立熊野東中学校 校長 草本 泰宏  
〒731-4213 安芸郡熊野町萩原一丁目23番1号  
TEL082-854-7111 e-mail: [higasijh@piano.ocn.ne.jp](mailto:higasijh@piano.ocn.ne.jp)  
<http://kuma7111.ec-net.jp>



東中キャラクター  
あずぽん

## まだまだ暑いけれど、2学期スタートです！ ～思いを一つに皆で頑張りましょう～

まだまだ暑さの残る毎日ですが、先週から登校日が始まり今週9月1日（月）から正式に2学期がスタートしました。始業式は2学期初めて全校生徒が集まる場となりましたが、浮かれてふざける生徒は一人もおらず、落ち着いた表情で無言移動、整列を徹底し、いい雰囲気スタートを切ることができました。

### 【2学期始業式 校長式辞から】

おはようございます。

皆さん、元気に夏休みを過ごしましたか？

先週から授業は始まっていますが、今日から正式な2学期のスタートです。今年もとても暑く全国各地で過去最多の真夏日、猛暑日となったようですが、大きな事故や病気の報告もなく、こうして皆さんとともに2学期をスタートできることを、とても嬉しく思います。

さて、皆さんそれぞれの夏を楽しく過ごしたことと思いますが、この夏は、広島にとって特別な夏でした。今年は広島と長崎に原爆が落とされ終戦してから80年目の夏だったのです。

8月6日、広島市の松井市長が平和祈念式典で読んだ平和宣言の内容がとても私の心に響きました。ここで皆さんに是非一部を紹介させていただきます。

### （平和宣言 部分抜粋）

今から80年前、男女の区別もつかぬ遺体であふれかえっていたこの広島で、体中にガラスの破片が突き刺さる傷を負いながらも、自らの手により父を荼毘に付した被爆者がいました。「死んでもいいから水を飲ませて下さい！」と声を振り絞る少女に水をあげなかったことを悔やみ、核兵器廃絶を叫び続けることがせめてもの償いだと自分に言い聞かせる被爆者…、そして核兵器のない平和な世界を創るためには、たとえ自分の意見と反対の人がいてもまずは話をしてみることが大事であり、決してあきらめない「ネバーギブアップ」の精神を若い世代へ伝え続けた被爆者…もいました。

しかし…、ロシアによるウクライナ侵攻や混迷を極める中東情勢を背景に、世界中で軍備増強の動きが加速し…、「自国を守るためには、核兵器の保有もやむを得ない。」という考え方が強まりつつあります。

このような…世界情勢にあっても、…次代を担う若い世代には、軍事費や安全保障、核兵器のあり方は、自分たちの将来に非人道的な結末をもたらし得る課題であることを自覚していただきたい。

その際心に留めておくべきことは、自分よりも他者の立場を重視する考え方を優先することが大切であり、そうすることで人類は多くの混乱や紛争を解決し、現在に至っているということです。…

…。

令和7年(2025年)8月6日

広島市長 松井 一實

この宣言をテレビ等で聞いた人もいるでしょう。この宣言では、皆さんにいつも話している「自律する」ということ、何が大切でどう判断して行動すべきか、そして自分の行動にどう責任をもつのか考えることの大切さについて次のように触れています。「若い皆さんには、軍事費の使い方について、どのように国の、皆の安全を守るのかについて、そして核兵器について、自分事として考えてほしい。そうしないと、人間を大切にできない世界が待っている、そしてそれを考える中で、改めて『自分だけでなく他の人を大切にする』視点が重要である。そうやって人類はこれまで生き延びてきたのだから…」。

戦争直後は戦争の恐ろしさ、むごたらしさが皆の記憶に残り、平和を望む気持ち、協調の姿勢が重視されますが人の記憶が薄れていく中で、その気持ちや姿勢も薄れていきます。皆さんには戦争の恐ろしさ、むごたらしさを学ぶとともに、現在の社会問題を自分事として考えながら「他の人を大切にする姿勢」を育めるよう、毎日の学校生活においてその姿勢を大切にしたい、そう思いました。

さあ、皆さん。この2学期も文化祭など、皆さんが力を発揮しながら大きく成長できる場面が満載です。1学期の終業式で話した「挨拶」「学力を付ける」にもその意味を考えながら取り組んで欲しいと思います。

待望の食缶給食も正式に始まり、今日は本校卒業生の有吉さんがテレビで選んでくれた「ミートパスタにツナサラダ」のメニューですね。楽しみです。体育祭も5月に実施しましたから少し余裕をもったスタートが切れるのではないのでしょうか。その分、何を大切にどんな力をつける必要があるのか、1学期の反省を基にしっかり意識しながら充実した2学期になるよう落ち着いて確実なスタートを切ってほしいと思います。

また3年生も進路決定に向けて本格的に動きが始まります。一日一日を大切に過ごしてください。

この2学期が終われば、3学期は来年度へ向けた準備が始まります。皆で団結して色々な事にチャレンジし熊野東中学校の伝統をしっかりとつないでいける2学期になるよう期待しています。

以上で、始業式の式辞とします。

## 食缶給食開始！おいしくいただいています。

8月27日(水)の登校日に試行食缶給食を実施しましたが、こちらから2学期から正式スタートとなりました。配膳や片付け等まだまだ慣れないことも多いけれど、楽しくおいしくいただいています！！

(写真は1年生の様子です。)

